MOODLE の使い方 その 2

— コース内で BigBlueButton を使用する方法 -





1. BigBlueButton の機能概要

BigBlueButton(以下 BBB)では、音声会議への参加、ウェブカメラの共有、他のユーザーとチャットなどができます。 モデレーターとして、ユーザーは他のユーザーをミュート/ミュート解除し、セッションから任意のユーザーを退出させ、任意のユーザーを現在のプレゼンターにすることができます。 プレゼンターはスライドをアップロードしてプレゼンテーションを制御できます。 なお、<u>推奨されているブラウザは、Chrome と Firefox</u>です。 (Internet Explorer では正常に動作しない場合があります。)

機能:

複数のオーディオとビデオの共有 拡張ホワイトボード機能を備えたプレゼンテーション(ポインター、ズーム、描画など) パブリックチャットとプライベートチャット デスクトップ共有

PDF ドキュメントと Microsoft Office ドキュメントのプレゼンテーションのサポート ユーザーは、閲覧者またはモデレーターの 2 つの役割のいずれかで会議に参加できます。



Chrome



Firefox



Internet Exploier

2. コースのリソースとして BBB の使用を設定する方法

Moodle サイト (URL は「https://moodle.sgu.ac.jp/」) にログイン (「MOODLEの使い方 その1」参照) して講義のコースに入り、「編集モードの開始」を選択します。

MOODLE の使い方 その 2 Ver.2.1(2020.07.16)



BBB の使用設定を行いたい週の「活動またはリソースを追加する」を選択し、メニューが表示されたら「BigBlueButtonBN」にチェックを入れ、「追加」を選択します。

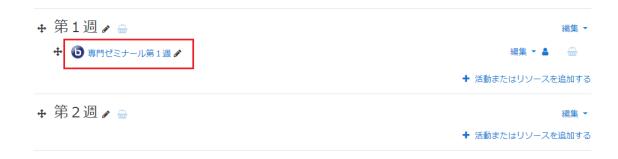


一般的な設定として、バーチャルクラスルーム名(必須)を入力し、「保存してコースに戻る」を選択します。 (ここでは、他の設定は無視してください。)

MOODLE の使い方 その 2 Ver.2.1(2020.07.16)



上記で指定したバーチャルクラス名が表示されています。これで、第1週に BBB を使用するための設定ができました。



3. BBB を使用する準備

上記で設定されたリソースを選択します。



「セッションに参加する」を選択します。



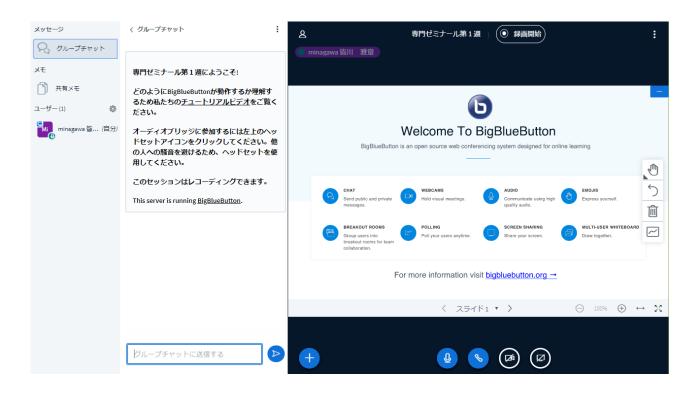
音声入力を行うので「マイク」を選択します。



マイクに向かって発話し、音声(自分の声が返ってきます)が聞こえたら、「はい」を選択します。(事前にヘッドセットの接続状態や音量を確認しておきましょう。)

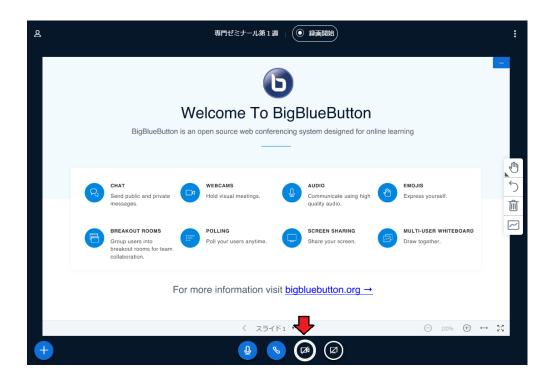


音声アナウンスとともに、以下のような BBB の画面が表示されます。これで使用する準備ができました。



4. ウェブカメラを使ったプレゼンテーション

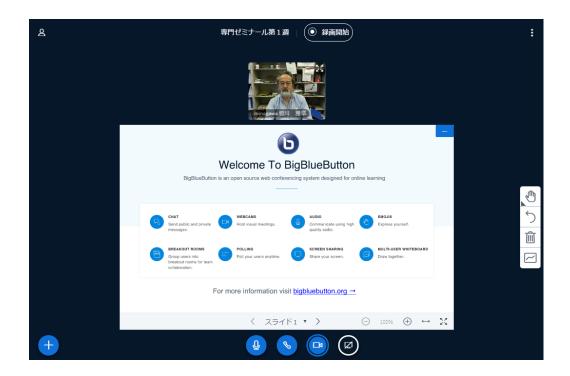
ウェブカメラを使い、資料を提示しながら講義を行う方法を説明します。ウェブカメラを使えるようにするために、画面右下のビデオカメラアイコンを選択します。 (アイコン上の斜線は、その機能が無効になっていることを表します。)



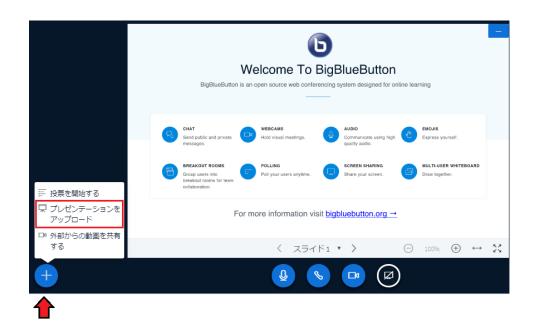
現在ウェブカメラに映っている映像が表示されます。「共有を開始」を選択します。



画面上部に自身の映像が表示され、中央には BBB の機能が説明されています。



資料の提示を行うには、画面左下の「+」→「プレゼンテーションをアップロード」を選択します。



使用するファイル(**pdf 推奨**)を所定の位置にドロップし、「アップロード」を選択します。(パワーポイントのスライド も pdf に変換し表示することができます。)



画面の中央にアップロードしたファイルが表示されます。この資料を表示させた状態で説明を行うことができます。



複数ページからなる資料は、順次表示していくことができます。表示スライドの下部にある「> 」または「 < 」を選択すると、資料のページが前後に移動します。

10進数

365 = 3*****10*****10 + 6*****10 + 5 1つの桁は 0 から 9 の数字を用いて表す 10をひとまとまりとして桁上がり



次の図は、2枚目のスライドに切り替わった状態です。



ツール(画面右のてのひらマーク)を選択すると、表示中のスライドに図形や曲線などの書き込みをすることができます。強調したい箇所を示したい場合などに、利用することができます。書き込んだ内容は、「回転矢印マーク」で消すことができます。また、「ゴミ箱マーク」を選択すると、すべて消すことができます。

〈 スライド2 ▼ 〉 ⊝ 100% ⊕ ↔ 🎖





プレゼンテーション資料を非表示にするには、右上のマイナス記号「一」をクリックします。



非表示にした結果が次のようになります。再び資料を表示にするには、画面右下の記号をクリックします。



5. 録画の活用 (講義動画の作成)

上記の「ウェブカメラを使ったプレゼンテーション」を録画し、受講者に視聴させることができます。プレゼンテーションの画面上の「録画開始」ボタンを押します。



「はい」を選択し、録画を開始します。



録画が開始されました。「録画開始」ボタンはタイマー表示に変わっています。



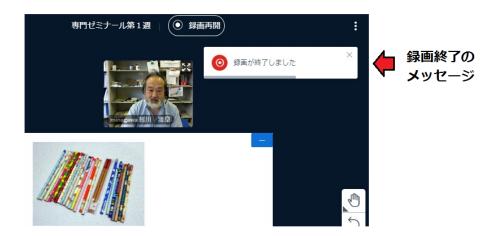
録画開始ボタンの上にカーソルを移動すると、「録画一時停止」と表示されます。この状態でボタンを押すと録画が 停止されます。



「はい」を選択して、録画を停止します。



録画終了メッセージが表示されます。



録画終了メッセージが終了するのを確認し、右上のオプションにカーソルを移動し、「会議を終了」を選択します。



「はい」を選択し、会議を終了します。



次のように表示されます。「OK」をクリックします。

このセッションは終了しました

ホームスクリーンに戻ります

ок

開始時の状態にもどります。この時点ではまだ、録画を確認することはできません。(「**録画」ですので、後から確認することになります。**)

専門ゼミナール第1週

このカンファレンスルームの準備が完了しました。あなたはセッションに参加することができます。

セッションに参加する

このミーティングのレコーディングはありません。

新たにコースに入りなおすと、以下のような表示がされて、録画の確認と再生ができます。「プレイバック」の「プレゼンテーション」をクリックすると、再生することができます。 会議を終了してから、この表示がされるまで時間がかかります。 録画時間によって異なりますので、しばらく待ってください。 最長 12 時間以上かかるケースもあります。





その2終了